

平成21年度事務事業評価シート (20年度実施事業分)

事業番号		15 03 03	中期総合計画主要施策番号		3-09,4-01	担当課	部・課	教育委員会事務局高校教育課		
事業名		高等学校再編整備事業					内線	4353		
							E-mail	koko@pref.nagano.jp		
事業の概要等	事業の目的	・県立高校の再編整備を行い、教育環境の向上を図る。								
	事業の必要性	【現状(事業の目的との間にどのようなギャップがあるか)】 ・生徒数の減少により高校の小規模化が進み、将来にわたって高校教育の活力低下が懸念されている。また、生徒の多様化や社会の変化に伴い、様々な生徒の希望に応えることのできる新しいタイプの高校が必要とされているため、高校再編は不可避の状況である。 ・「高等学校改革プランの今後の進め方について」(H19.6)により、2年間をかけて検討を行い、平成21年6月に新たな再編計画を策定することとしている。 【原因分析(ギャップが発生している原因は何か)】 ・少子化による生徒数の減少や生徒の多様化など、高校教育を取り巻く社会状況が大きく変化している。 ・高校再編自体については理解を得られても、個別具体的な再編計画になると、地域や学校関係者の理解が得にくい。 【課題の特定(事業の実施により解決しようとする課題は何か)】 ・県民、とりわけ地域の理解を得られる高校再編計画を策定し、再編計画を実施することにより、学校規模・配置の適正化や教育環境の向上を図る。								
		事業内容	・「魅力ある高校づくり」と「高校の規模と配置の適正化」の2つを基本的な柱として、地域等の理解を得ながら高校再編計画を策定する。 ・再編計画に基づき高校の施設整備等を行い、教育環境の向上を図る。							
		実施期間	H18(H15) ~	根拠法令等	長野県高等学校改革プラン検討委員会最終報告、第1期長野県高等学校再編計画(案)					
	成果と達成状況	事業の目指す成果	達成度(期待どおり)の判定基準(H20)		達成状況		評価			
	・高校再編計画の策定により、生徒減少時代における望ましい県立高校のあり方を示し、より良い教育環境の提供を目指す。 ・学校規模・配置の適正化を図る。	・新たな再編計画(案)を策定する。 ・既に再編を実施した高校の施設設備の整備を進める。		・平成21年3月に新たな再編計画(案)である第1期長野県高等学校再編計画(案)を策定した。 ・木曽青峰高校ほか再編実施校の施設設備の整備を実施した。		a.期待以上 b.期待どおり c.やや下回る d.期待以下				
事業コスト	区 分		単位	19年度	20年度	21年度(当初)	20年度の概要			
	最終予算額 (A)		千円	689,886	1,050,262	69,685	国庫・県単	国庫・県単		
	決 算 額 (B)		千円	681,411	1,045,821		実施方法	直接		
	B(H21はA)のうち一般財源		千円	165,534	110,828	69,685	歳出節別内訳等	・報償費:5,975 ・旅費:2,289 ・需用費:11,557 ・役務費:3,449 ・委託料:21,173 ・使用料:29,361 ・工事請負費:940,195 ・備品:31,708 ・負担金:44 ・公課:70		
	概算人件費	従事する職員数	人	7.00	7.00	7.00	(単位:千円)			
	概算人件費 (C)	千円	49,980	50,043	50,043					
	概算事業費 (B(H21はA) + C)		千円	731,391	1,095,864	119,728				
事業実績	内 容		単位	19年度	20年度	21年度(予定)	左記以外の20年度の実績			
	高等学校の再編計画		校	6	1	2	新たな再編計画である第1期長野県高等学校再編計画(案)を策定した。			
	再編に係る施設整備		校	5	5	2				
事業の課題	区 分		判 定 ・ 説 明							
	事業のニーズの変化		増加	横ばい	減少	判定の説明	・生徒数の減少等は続いており、県民の関心も引き続き高いことから、事業のニーズはこれまで通り高い。 ・高校設置者である長野県教育委員会が責任を持って再編を行う必要がある。 ・新たな再編計画の実施においては、事業の有効性・効率性をより高めるような配慮は必要。			
	県の関与を見直す余地		余地なし	当面余地なし	余地あり					
	有効性を高める余地		余地なし	当面余地なし	余地あり					
	効率性を高める余地		余地なし	当面余地なし	余地あり					
課題の総括		・事業のニーズは引き続き高いので、長野県教育委員会が主体となって、新たな高校再編計画の実現を図っていく。								